

2025年2月7日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

「株式会社 脱炭素化支援機構 (JICN)」への出資 - 中小企業における脱炭素テクノロジーの活用支援 -

T&D保険グループの大同生命保険株式会社(社長:北原 睦朗、以下「当社」)は、地球温暖化対策推進法に基づき設立された、株式会社脱炭素化支援機構(以下「JICN」)への出資を行いましたので、お知らせします。

JICNは、カーボンニュートラル実現への挑戦を通じて、豊かで持続可能な未来創りに貢献するため、国の財政投融資と、様々な業種の民間株主83社の出資金を原資とするファンド事業を運営することで、脱炭素に資する多種多様な事業を支援しています。

当社は、環境や社会に配慮した経営の要請が中小企業にも広がっているとの認識のもと、その実践を後押しする「サステナビリティ経営支援プログラム(別紙参照)」を2021年より展開しております。

今般の出資は、当社が本プログラム等を通じて蓄積した中小企業支援のノウハウと、JICNが有する脱炭素事業に関する知見との相乗効果を創出し、中小企業における脱炭素経営をより強力に推進することで、新たな産業の創出や地域社会の持続的成長等にご貢献することを目指すものです。

当社は引き続き、中小企業とともに社会的課題の解決に取り組むことで、「サステナブルな社会」の実現にご貢献してまいります。

▶ JICNの概要



社名: 株式会社脱炭素化支援機構
所在地: 東京都港区虎ノ門1-21-19 東急虎ノ門ビル7階
代表者: 田吉 禎彦
設立日: 2022年10月28日
資本金: 290億円 ※今回の出資を反映したもの
URL: <https://www.jicn.co.jp/>

以上

▶【ご参考】大同生命サステナビリティ経営支援プログラム

DAIDO Sustainability INITIATIVE

中小企業におけるサステナビリティ経営を支援するプログラムとして、「^{ダイドウ・サステナビリティ・イニシアティブ}DAIDO Sustainability INITIATIVE」を2021年11月より開始しました。本プログラムでは、地域や業種を超えて、様々な中小企業経営者がサステナビリティ経営の意義を共有し、技術やアイデアを持ち寄ることで、温暖化や気候変動等の社会課題に関するソリューションの活用や、新たな企業間連携の創出を目指しています。



プログラムの開始以降、サステナ経営に関心を持つ企業と、取組みに資する技術・サービスを持つ企業との商談を全国で多数設定してまいりました。

これらの商談をきっかけに、新商品の開発やサービスの導入など、最新技術の採用に向け具体的な検討が進められており、プログラムを起点とした新たな取組みが生まれつつあります。

今後、JICNとの連携により、中小企業における脱炭素テクノロジーの活用や、新たな企業間連携の創出をより強力に推進することで、中小企業の成長と地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

<本件に関連する大同生命のニュースリリース>

- ・ 2021年10月「^{ダイドウ・サステナビリティ・イニシアティブ}DAIDO Sustainability INITIATIVE」の開始
https://www.daido-life.co.jp/company/news/2021/pdf/211018_news.pdf
- ・ 2023年3月「サステナビリティ推進計画」の策定
https://www.daido-life.co.jp/company/news/2023/pdf/230324_news.pdf